



三陸鉄道は、旧国鉄の盛線・宮古線・久慈線に、吉浜―釜石間と田老―普代間の路線を新たに加え、南リアス線（盛―釜石間）と北リアス線（宮古―久慈間）の2つの路線を持つ鉄道会社として開業しました。

開業から10年間は多くの皆さまに利用され黒字でしたが、沿岸地域の人口減少などとともに、乗車人員は年を追うごとに減少しました。そして、平成23年3月11日の東日本大震災津波により、線路や橋、駅舎などが流失しました。三陸鉄道は震災津波から5日後、陸中野田―久慈間で災害復興支援列車を運行。その後、国内外からの支援により復旧工事が進められ、平成26年4月に全線運行が再開さ



れました。

平成31年3月23日、JR東日本から釜石―宮古間の復旧移管を受け、盛―久慈間、全長163キロ、全国の第三セクター鉄道の中で最も長い路線となる「リアス線」が誕生。その後、令和元年10月に発生した台風19号による被害や、令和2年3月から猛威をふるった新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、現在は観光客も少しずつ増えています。

三陸鉄道では、開業40周年を記念して、40周年記念列車の運行や記念式典や鉄道写真家の中井精也さんの講演を予定しています。また、40周年記念切符の販売や県内12カ所での写真展の開催などのイベントを企画しています。この機会に、三陸鉄道に乗って、みんなで盛り上げていきましょう。

40周年記念イベントカレンダー

月日	内容	場所
通年 (4月～)	記念切符の販売	盛駅・釜石駅・宮古駅・久慈駅
	三陸鉄道巡回写真展	県内12カ所
	40歳無料乗車キャンペーン	盛駅・釜石駅・宮古駅・久慈駅
4月1日 (月)	開業40周年記念列車の運行	三陸鉄道全線
4月13日 (土)	開業40周年記念式典・講演会	イーストピア宮古

その他のイベント情報は、公式ホームページで順次紹介します。



40周年記念グッズの紹介

三陸鉄道直営店「さんてつや」では県内外の企業と協力して、40周年記念グッズを販売しています。



令和6年(2024年)4月1日
三陸鉄道は開業40周年を迎えます

三陸鉄道は4月1日(月)、昭和59年(1984年)の開業から40周年を迎えます。通勤・通学や買物足の、観光客の移動手段として日々、沿岸地域をつなぐ三陸鉄道。これまでの歩みと、記念イベントを紹介します。



3 TOPIC
三陸鉄道は開業40周年を迎えます

4 台湾♡大槌町
感謝を伝え、交流を深める

6 居・色・自由 第19回 移住定住のページ
「鬼は外！ 福はうち！」

8 おおつちNEWS ～町の話～

9 #おしゃっち 大槌町文化交流センターのページ

10 すくすく広場 子育て情報のページ

11 楽笑幸齢者になろう！ おらほの町の地域包括支援センター
おおつち愛・あいネット

12 大槌町教育委員会だより 檮の梢から

14 暮らしの安心だより
災害時のトイレは大切！～水道・下水道が使えない時のトイレの使用方法～
引越しごみなどは、計画的に出しましょう
『ごみの出し方・分け方』を守りましょう

16 転入・転出の届出を忘れずに！

17 (仮称)鎮魂の森の整備状況をお知らせします

18 おおつちインフォメーション

24 おら Do の協 Do ! 「おもっせえ」活動を紹介！やっぺし協働！